

はじめに

この本を手にとった方は、いま自分の何か少しでも変われば、人生もう少し楽しくなるんじゃないかな？　と思っている方ではありませんか？

小学生がなりたい職業ランキングにノミネートされる公務員になったはずなのに……。

心も身体もまったく満たされなかった波乱万丈の実生活と激動の心の変化を記します。

ですから、この本を手にしたからといって、転職したほうがいいとか、あなたの今までのことが間違っているのではないですか？　と問いかけているのではなく、自分に置き換えたら応用できる部分は??　と想像を膨らませながら読んでいただけると幸いです。

少しだけ説明すると……。

今まで学んだことによると、その人その人で自分の人生のプランニングを生まれる前にしてきているらしいです。こんなことを書いていたら、この人の頭は大丈夫だろうか？ と心配になるかもしれませんが、しばしお付き合いください。

私はロマンティックは好きだけど、それを現実として占いの要素を信じて、実生活を支配されるのがとても嫌いだったのです。なのに、保育の本や、子どもたちの取り巻く映画などを観ていると、不思議なことが巻き起こっている場面にしばしば遭遇します。

その内容には胎内記憶や、お母さんをどうやって選んだのかの記憶（命が宿る前の記憶）があるのです！

自分が見たり体験したり、身近な人の話を聞いたりすると、信じがたかったことがだんだんと信じられるようになる、そんなことがありますよね？ 世の中には不思議な話が本当にあるんだなあ……と。そこから、腑に落ちる感覚になり、こういうふうに理解・解釈すればいいのかと扱い方に慣れていきましました。

保育専門学校を卒業後、非正規雇用でダブルワークを7年も続けて、公務員になり、その公務員生活を6年で手放すという決断に至って、自分のやりたいことを始めた駆け出しの、まだ道半ばの状態です。この段階だからこそ、書かないと忘れてしまうので書いていこうと思います。

公務員という対外的にもそれなりに悪くない人生を送っているのに、自分に自信が持てなくて、いつも内なる自分との葛藤があり、でも何から始めたらいいか見当もつかない状態だった、私と同じ経験と思いを持った方に届

いてほしいと願って書いています。

なぜならば、非正規雇用期間中は、

「もつと頑張れ」

「まだできる」

「気が付かないの？」

「他の人にこれだけの経歴があるのにこれしかできないのかって目で見られるよ」

と諸先輩方になぞと云われ続けていました。

何をもつと頑張ればいいのか？ 何かもつとできるのか？ 何に気が付い

ていないのか？ ともがき苦しみ続けました。

人の目を気にして、全体の調和が私の心の平穏だと勘違いして、自分がやら

なくてもいいことを勝手に自分に課して自分をがんじがらめにしてきて、最後には自分の身体が職場に行くことにNOを出しました。

せっかく自分でなりたいたいと言い続けて就いた公務員の職だったのですが……。

その中で、少しずついろいろな方とのご縁を頂き、私自身の内なる声を認識していくことができました。

心理学や食育、健康学、雑穀との出会い。誕生数秘学での不思議な出来事。そこからご縁を頂き形而上学での気づきを通して、現在の仕事の在り方。

現在はやりたいことをやっていますが、一番は子育てに関わる人すべて！
お母さん！

我が子を思う母たちの葛藤や不安感。

いつの間にか母になって子どものことを考えたら本当にこの子育てでいいのかしら?? そういった不安を少しでも解消すべく私が出会った方々の体験をシェアできたらと思います。

私の人生の気づきから少しでもあなたの役に立てればと願っています。

とてもじゃないけれど、自分の人生においてこんなに長い文章を書くなんて夢にも思っていなかったのです（なぜならば私は読書感想文や昇進試験の作文、課題論文はとにかく人の力を借りまくってきた人だからです）。

こんな私のつたない文章が少しでもあなたの人生のエッセンスになれば幸いです。